

2019年10月の記事一覧

【小学校】一輪車教室をしたよ

公益財団法人日本教育公務員弘済会の方と

公益財団法人日本一輪車協会公認指導員 2名の方々が来られました。

指導員の方に、来月開催される一輪車の国際大会で演技される内容を、模範演技として披露していただき、見たこともない技や動きの美しさに子どもたちも驚いていました。

その後、小学生は実技指導をしていただき、トップレベルの方から一輪車のメンテナンスや乗り方などを丁寧に指導していただきました。

今までできなかったことに積極的にチャレンジし、

以前の自分より成長していることを実感しながら、

粘り強く取り組むことができました。

大変貴重な体験ができ、子どもたちも大変充実した時間を過ごすことができました。



人権・同和教育講演会の振り返り

10月20日に行われた、人権・同和教育講演会の振り返り・感想を階段踊り場に掲示しました。



この講演会では、人種差別と、それに抗議した黒人選手、そしてオーストラリア人の白人選手の生き方が紹介されました。

講師の先生の、「こと人権に、第三者はない」という言葉を始めとして、たくさんの言葉を講演会で受け取りました。

それらを振り返り、自分が感じたことや考えたことを自分の言葉でまとめたものです。

他の仲間たちがどのように感じたのか共有し、さらに人権に関する考えを深めていきましょう。

高校説明会

中学生3年1組の5名が高校説明会に参加しました。

角野中学校の生徒と一緒に、各校の先生方のお話を聞かせていただきました。

これから進路実現に向けて、志をもち、地道な取組をしていきましょう。



生徒会スローガンパネル完成！！

3年生が制作してきた生徒会スローガンが完成しました！



1学期から、中学校3年生6名で少しずつパネル制作に取り組んでいました。

完成したパネルを教室から体育館に運びました。

このスローガンのもと、別子小・中学校の仲間で手を取りあい、残りの学校生活を駆け抜けましょう！



「オーベルジュゆらぎの森」宿泊体験

別子山連合自治会様のご厚意により、

別子山にある「オーベルジュゆらぎの森」に一泊二日の宿泊体験をさせていただきました。

チェックインまでに時間があつたため、別子山の地域散策に出かけました。

日ごろは学校周辺しか行くことがないので、いろいろと珍しいものを見ることができました。





チェックインした後は大変豪華な食事と、地域の方からのお話を聞きました。
 朝食も大変おいしく、とても楽しい宿泊体験でした。
 本当にありがとうございました。





【小学校】マラソン大会の試走をしたよ

マラソン大会を一週間後に控えて、
 実際のコースの試走を行いました。
 低学年は500m、中学年は1000mを走ります。
 毎時間の体育の授業で、マラソンをしていることもあり、
 子ども達も試走を楽しみにしていました。
 一人一人が自分の記録と向き合い、
 真剣に走りきることができ、清々しい笑顔でした。



別子へ行こうデイ（オープンスクール、参観日、人権・同和教育講演会）

本日は「別子へ行こうデイ」でした。
 午前中にオープンスクールが行われ、市内小学校から希望者が授業や寮を見に来ました。
 ICT機器を活用した授業や寮の内部を見学してもらいました。





午後からは人権・同和学習の参観授業でした。



参観授業の後、瀬戸会館から小西指導員さんをお招きして、「ピーター・ノーマン」についての講演をしていただきました。



第36回マドンナレシテーションコンテスト ～中学生英語暗唱大会～

10月12日（土）に、松山東雲中学・高等学校でマドンナレシテーションコンテストが開催されました。

本校からは、2年生が学校代表として参加しました。

練習してきたことに自信をもち、大変堂々としたすばらしいスピーチを披露しました。

そして、優秀賞（第2席）をいただきました。

応援に来てくださったご家族、先生方と共に喜びを噛みしめました。

今後も、さらに別子中の英語の力を高めていきましょう。

Let's improve our English skills all together with our EBD spirit !!





【中2】修学旅行（番外編：京都大学 iCeMS）

修学旅行3日目に訪れた京都大学の

「物質－細胞統合システム拠点（iCeMS：アイセムス）」での活動の様子を紹介します。

まずは、iCeMSや京都大学での学びについて説明をいただきました。

ここでは、ノーベル賞候補にも名前が挙がっている拠点長からのビデオメッセージもいただきました。



そして、途中から英語を使って、「Zoom」というゲームを行いました。

みんな言いたいことを何とか伝えようと必死になって、対話しながら課題解決を目指しました。



ニュージーランド出身の数学者とランチをとりながら、ここでも英語で交流しました。

数学が苦手な生徒は、数学の勉強の仕方について質問し、勉強法のヒントを得ていました。



続いて、施設内見学です。

顕微鏡を使って、肉眼では“点”にしか見えないものに、葛飾北斎の絵が描かれているのを見たり、

FACSという、細胞を目的に応じて分類して取り出す装置の説明をしていただいたりしました。

まさに驚きの連続です。



その後、ショウジョウバエを使った研究をしている研究者のラボを訪ねました。
なんとラボにいるショウジョウバエの数は、約5万匹！
生徒たちは、ショウジョウバエを顕微鏡で観察して、雄と雌の違いや特徴の違いを見つけ出していました。



研究者のショウジョウバエに対する深い愛情を子どもたちなりに感じていて、みんな笑顔になっていました。

最後は、「樋口雅一先生による早押しクイズ大会」です。
樋口先生といえば、テレビ放送された「チョコちゃんに叱られる！」にユニークなメガネをかけて出演した先生で、クイズ大会も大変ユニークなものになりました。
クイズは、世界を動かしているおもしろい人物や、大学での学び、そして、これからの未来に関するものが出題されました。
なによりルールがユニークで、“正解”よりも“おもしろい解答”の方が得点が高くなります。
みんな、頭を柔らかくして、斬新な発想で、おもしろい解答を連発し、大きく盛り上がりました。



また、樋口先生が伝えてくれた「知行合一」という言葉や、今の若者に期待しているというメッセージは、生徒たちの心を揺さぶっていました。



帰りのバスで生徒の一人は、「今まで正解ばかりを求めていたけれど、自由に考えて、

発想するというのでいいんだと思えるようになって、考え方が変わりました。」と感想を言っており、大変刺激的な時間となりました。学ぶことっておもしろいことですね！改めて、京都大学iCeMSの方々にお礼申し上げます。ありがとうございました。

新 学校・地域丸ごと清掃プロジェクト 第2弾

生徒会企画『新 学校・地域丸ごと清掃プロジェクト』の第2弾を行いました。前回に引き続き、帰省前のバス待ちの時間を活用した清掃活動です。



今回は舗装道路に転がっている滑り止めのゴムの回収をメインに活動しました。



生徒会役員を中心に、別子中生一丸となって学校も地域も美しくしようと活動しています。

そろそろ別子は紅葉の季節を迎えます。別子の美しい紅葉を見に来る人たちが、気持ちよく過ごせるよう別子中生としてできることをしていきましょう。

昼休み合唱練習スタート♪

昼休みの合唱練習が始まりました。中学生全学年が昼休みに音楽室に集合し、音楽の先生ご指導の下、産業文化祭まで練習に励みます。17名の小さな集団ですが、一人ひとりが大きな声で歌い、美しいハーモニーが聴こえてきます。本番まで、全員本気でやりましょう。





【中2】修学旅行（3日目）

修学旅行も最終日となりました。

雨が降ったりやんだりする一日となりましたが、予定通りの活動を行うことができました。

朝は、2日間お世話になった宿泊施設ともお別れです。

楽しい交流の時間もあって、充実した時を過ごすことができました。



午前は、太秦映画村に行きました。

お化け屋敷では、恐怖におびえる生徒や笑顔で帰ってくる生徒がいて、どちらにとっても思い出に残るものになったと思います。



また、役者による立ち回りを見て、チャンバラ体験などもしました。



午後は、京都大学の「物質—細胞統合システム拠点（iCeMS：アイセムス）」という研究所を訪れました。

この研究所では、様々な国籍や専門分野もつ研究者が集まり、新しいアイデアを出しながら基礎研究を行う世界トップレベルの研究機関です。

（内容が濃密だったので、後日詳細版をホームページにアップします。）

ここでは、京都大学の学びや、iCeMSの特徴についての話を聞き、英語を使いながらゲームを行いました。



その後、ニュージーランドの数学の研究者とランチを囲み、英語を使って交流しました。

昼食後、施設内を見学させていただき、世界最先端の研究の現場を体感することができました。



さらには、生物物理学の研究者のラボにお邪魔させていただきました。



最後は、「早押しクイズ大会」です。

今の子どもたち世代が知っておくべきことや世界のこと、未来のことなど、様々な角度からユニークなクイズが出題され大盛り上がりでした。



修学旅行最後は、京都大学の時計台に行き、みんなで集合写真を撮って、新居浜へ帰りました。



解散式では、お世話になった添乗員さんやドライバーさんともお別れし、保護者に見守られながら、思い出をかみしめるように旅を振り返りました。



よき出会いの多かった修学旅行でした。

生徒のみんなが笑顔で明るく、だれに対しても気持ちの良い振る舞いのできたからこそ生まれた旅の縁だったのだと思います。

これからのみんなの成長がさらに楽しみです。

この3日間で得た学びを今後の人生に生かすことを期待しています。

【小学校】遠足に行ったよ

小学生4名は遠足で煙突山、別子銅山記念館へ行きました。

煙突山では、9つのミッションがあり、

4人で協力しクリアしながら登ることができました。



お弁当は、山根公園で食べました。

お弁当の中身で盛り上がるなど楽しい食事になりました。

その後、別子銅山記念館へ行き、別子銅山記念館の方のお話や歴史ある資料を見たり聞いたりして、自分たちの住んでいる別子の歴史に触れることができました。

今回の遠足では、秋の生き物や植物、歴史に触れることができた遠足になりました。



【中2】修学旅行（2日目）

中学2年生の修学旅行は、2日目を迎えました。

この日は、初日にも増して好天に恵まれ、暑さを感じるほどでした。

2日目はバス研修で、京都市内の文化遺産等の見学を現地ガイドさんとともに行いました。



まずは、清水寺からスタートです。

清水の舞台からの景色を楽しんだり、京都市内を一望したりしました。



次に東福寺です。

東福寺は、今年の春に行われたG20サミットで各国首脳夫人たちが訪れた寺で、生徒たちは、その夫人たちが眺めた景色を味わっていました。



そして、予定にはありませんでしたが、晴明神社に立ち寄り、おみくじを引いて、みんなで盛り上がりました。



続いて、訪れた二条城では、ガイドさんから歴史に関する詳しい話を聞き、江戸時代の人々の姿に思いをはせていました。



金閣寺では、そのきらびやかな輝きと趣のある庭を味わっていました。

そして、お世話になったガイドさんともお別れです。



華嚴寺（鈴虫寺）では、住職の説法を聞かせていただきました。
説法は笑いのある楽しいお話から、生き方について考えさせられる深いお話まで、
生徒たちは、住職の話に引き込まれていました。



2日目の日程もみんな元気に終わることができ、この修学旅行も残すところ
あと1日となりました。

明日もさらに充実した1日になるといいですね。



【小学校】栗拾いをしたよ

地域の方が所有されている栗の林で、今年も
栗拾いをさせていただきました。

栗のいがから道具を使って

上手に栗を収穫することができました。

子ども達も秋を身近に感じながら活動することができました。



高円宮杯第71回全日本中学校英語弁論大会愛媛県大会

高円宮杯愛媛県大会に、本校から3年生が代表として参加しました。これまで練習してきた成果をすべて出し切った、感動的なスピーチを披露しました。ステージに上がる時の姿勢や礼に気を付けたり、ALTの先生と粘り強く発音やリズムに気を付けたりしながら練習したことが十分に出ていたスピーチでした。



松山まで応援に来てくれた仲間もいました。本当におつかれさまでした。

【中2】修学旅行（1日目）

本日から3日間、中学2年生は、奈良・京都方面に修学旅行に行っています。この日は、天候にも恵まれ、一日の予定を無事に終えることができました。



朝の出発式では、保護者の方に見守られながら、みんなわくわくした表情で参加していました。

最初の見学地は、法隆寺です。

現地のガイドさんの案内を受けながら、生徒たちは、メモを取ったり、質問をしたりしながら、これまでの歴史学習での知識と関連させながら学びを深めていきました。



それにしてもガイドさんの知識の豊富さに、みんな驚かされていました。

2つ目の見学地は、奈良公園、東大寺でした。

奈良公園では、鹿と観光客の多さに驚きながらも金剛力士像や大仏の迫力に目を輝かせていました。





最後は、みんなでおみくじを引いたり、お土産を買ったりしながら、自由な時間を過ごしました。

中には、果敢にも外国人観光客に英語を使ってインタビューを試みる生徒もおり、英語を通して思いが伝わった時には、お互いに笑顔になっていました。

その後、京都の宿泊施設に移動し、夕食後、宿泊所主催の交流会に参加しました。台湾のお茶と日本茶を飲み比べたりしながら、講師の方と楽しい交流を行いました。



非常に中身の濃い一日目が終わりました。
また明日もよい一日になりますように。

【女子卓球部】新居浜市新人体育大会

10月2日、3日に本校女子卓球部が新居浜市の新人戦に臨みました。角野中学校を舞台に、初日に団体戦と個人戦のベスト16まで、2日目には、個人戦のベスト16以降の試合が行われました。



初日の団体戦では、2勝3敗の成績となりました。勝利をもぎ取った試合では、2年生全員が勝利を収めて、団体戦での初勝利をあげ、もう1試合は5人目の1年生が接戦を制し、2勝目をあげました。



惜しくも、団体戦での県大会出場は叶いませんでしたが、全員が必死に闘って、チームとして大きく成長できた大会でした。

2日目では、勝ち残った2名の選手が県大会出場を懸けて試合に臨みました。



2名ともにフルセットのデュースまでもつれ込む大接戦を展開しましたが、惜しくも敗れてしまいました。試合には出ていなかった部員も一生懸命でした。

今大会を通して、本当に多くの方々の応援をいただきました。この悔しさを糧に、またチーム全員で再スタートし、強くなります！引き続き応援をよろしくお願いいたします。

エクロジャイト清掃プロジェクト

本校中学3年生が、生徒会活動の一環として別子山地域にあるエクロジャイトの清掃を行いました。

別子で有名なエクロジャイトを見に訪れる人が気持ちよく過ごせるよう、エクロジャイトを磨いたり、周辺の除草作業を行ったりしました。



「たくさんの方が別子を訪れてくれるといいな」
そんなことを考えながら、一生懸命作業しました。
これからも地域のためにできることを考えて活動していきたいです。

【卓球部】新人戦壮行会

10月2日からの新人戦へと臨む卓球部の壮行会を行いました。
今年の6月から新チームとなって、新キャプテンを中心に
放課後や夏休みの時間を使って、日々努力を重ねてきました。



今日の壮行会では、全員が大会に向けて力強い決意発表を行い、
男女の両キャプテンは、堂々と選手宣誓を行いました。



その後、3年生からは激励の言葉が伝えられ、
1，2年生は、引き締まった表情でその言葉を受け取っていました。



さあ、いよいよ明日から大会が始まります。
これまでの力をどこまで発揮できるか。
チームのモットーである
「挨拶で勝ち マナーで勝ち 競技で勝つ」を胸に
堂々と戦ってきます！
別子中学校卓球部の応援をよろしくお願いします。

